

論文テーマ

経営後継者の育成

－ 育成の障害と計画的な人的資本拡充策 －

論文の主旨

経営者の高齢化により中小企業の事業承継が難しくなっていることは産業界の深刻な課題であるだけでなく、日本の社会問題の一つである。当論文では、中小企業の未来の事業承継に不可欠な、経営後継者の育成を取り上げる。

論文前半では昨年夏に実施した独自の実態調査データから、育成の障害を明らかにした。論文後半では、これまでの後継者養成や役員人事制度構築の経験をもとにソフト・ハード両面から必要な対策を事例と共に提示した。

昨今注目される「人的資本経営」との関連についても論文後半で解説した。

また当大会の統一テーマである「予測できない未来を先取りする」に沿って予測できる課題と予測できない課題に分けて、今後の先取り策の提示を試みた。

論文の構成は以下の通りである。

1. なぜ今、経営後継者の育成が必要なのか？

量が足りない？

質が足りない？

2. 実態調査の主な結果

育成の障害と求めるスキルの変化

調査による3つの気づき、2つの方向性

3. 未来を先取りする手立て

ハード面からのアプローチ

ソフト面からのアプローチ

4. 内部・外部の育成事例

内部育成の事例

外部派遣の事例

発表者の紹介

氏 名 石 原 聖 治
中産連執行理事 主席コンサルタント

専 門 分 野 中長経営計画、方針・目標管理導入、人事制度改革、役員人事制度改革、
組織風土改革、教育体系策定などのコンサルティング、および
コンサルティング歴 マネジメント系の階層別研修、リーダーシップ研修などの研修講師を担当